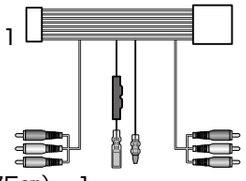
# ビデオ入力ハーネスKIT　取付/取扱説明書　VIK-U65

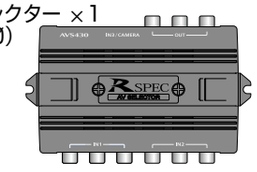
■このたびはデータシステム製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
■この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。その後大切に保管し、必要な時にお読みください。
■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

## 内容物一覧(取り付け前に必ずご確認ください)

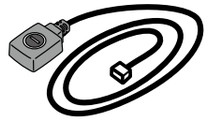
●ビデオ
入力ハーネス ×1



●ビデオセレクター ×1
(AVS430)

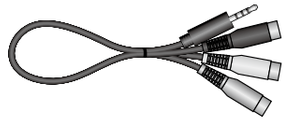


●切替スイッチ(2m) ×1



●電源ハーネス(75cm) ×1

●AVケーブル(25cm) ×1



●ギボシ端子(オス/メス) ×各1
●ギボシスリーブ(オス/メス) ×各1
●両面テープ(大/小) ×各1
●取付/取扱説明書(本書) ×1
●保証書&ユーザー保証登録カード ×1

## 注意事項の定義について

注意事項は「⚠危険」、「⚠注意」、「❗警告」、「(!)重要」に区分しており、それぞれ次の意味をあらわします。

| | |
|---|---|
| ⚠危険 | 守らないと、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性が高いもの |
| ⚠注意 | 守らないと、車両および製品を破損、または故障させるおそれがあるもの |
| ❗警告 | 守らないと、法律に違反するおそれがあるもの |
| (!)重要 | 本製品を使用する上で知っておいていただきたいこと |

## 注意事項

本製品は日本仕様車専用に設計されています。故障や事故などの原因となりますので、海外仕様車への取り付けは絶対におこなわないでください。
また、日本国外での取り付け、販売および使用を禁止しています。日本国外で使用されたとしても、弊社は一切の責任・保証を負いません。

### ⚠危険

●取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
●シートレールやペダルなどに噛み込まれたり、挟まれる可能性のある場所など、運転に支障をきたす場所には本製品を絶対に設置しないでください。

### ⚠注意

●本製品の取り付けには専門知識が必要です。製品の取り付けは販売店や整備工場などにご依頼ください。
●本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置しないでください。故障や誤動作・ノイズ発生などの原因になります。
●本製品の取り付け前に、音楽ディスク・地図ディスクなどをユニットから取り出してください。
●コネクターを外す際は、コネクターの抜け防止爪をしっかり押し込み、まっすぐ引き抜いてください。コネクターを無理に引っ張ると、コネクターやユニットが破損するおそれがあります。
●配線部分は絶対に引っ張らないでください。断線、接触不良を引き起こすおそれがあります。
●コネクターを接続するときは、奥まで(カチッと音がするまで)確実に差し込んでください。
●本製品を取り付ける際、必要に応じて配線を結束バンドで固定してください。固定しないとコネクターが接触不良を起こしたり、配線が断線するおそれがあります。
●ナビを点検・修理に出す際は、必ず本製品を取り外してください。アフターパーツ類(本製品を含む)を取り付けている場合、メーカー保証が受けられないことがあります。

### ❗警告

●運転者が走行中にテレビを見ることは、道路交通法の安全運転義務違反となり、処罰の対象となります。運転者は安全上、走行中絶対にテレビを見ないでください。罰金・減点などの責務に関して、弊社では一切責任を負いません。

### (!)重要

●ビデオセレクターに接続した外部機器(1台目・2台目) は走行中でも映像が映りますが、TV映像は走行中に映りません。走行中にTV映像も楽しみたい場合は、別売のTV-KITを併用してください。
●バッテリーマイナス端子を外す前に、オーディオ機器などの設定内容をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法については機器の取扱説明書をご参照ください。
●ケーブルの長さが足りない場合は、延長ケーブルを別途ご用意ください。
●適合外の車両へ取り付けて発生したクレーム、事故、故障などに関して、弊社は一切責任を負いません
●本製品を使用、操作したことによって発生した、人身・物損事故の責任・補償は一切負いません。
●車両の仕様変更などにより、本製品を接続しても動作しない場合があります。

## 使いかた

1. マツダコネクトの【Entertainment】画面で、【TV】を選択します。
⇒ビデオセレクターの出力映像が映ります。

2. ビデオセレクターの切替スイッチを操作して、映像信号を切り替えます。

ワンポイント ●エンジンを再始動したときは、エンジン停止前に選択していた映像が出力されます。

## 音量レベル調整

車両のラジオ音量と比べ、本製品の音量が小さい(大きい)場合は、
ビデオセレクターの音量レベル調整をおこなってください。

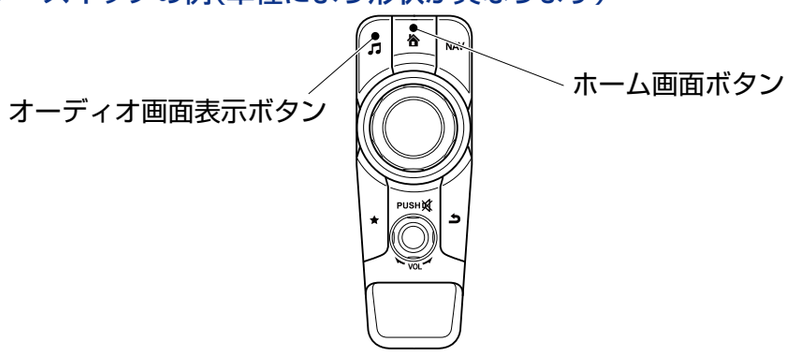
(!)重要
●音量は適度に調整してください。音量を上げすぎると音が割れる場合があります。
●【外部機器<2台目>】の音量レベルは調整できません。

## 本製品使用中の注意

(!)重要

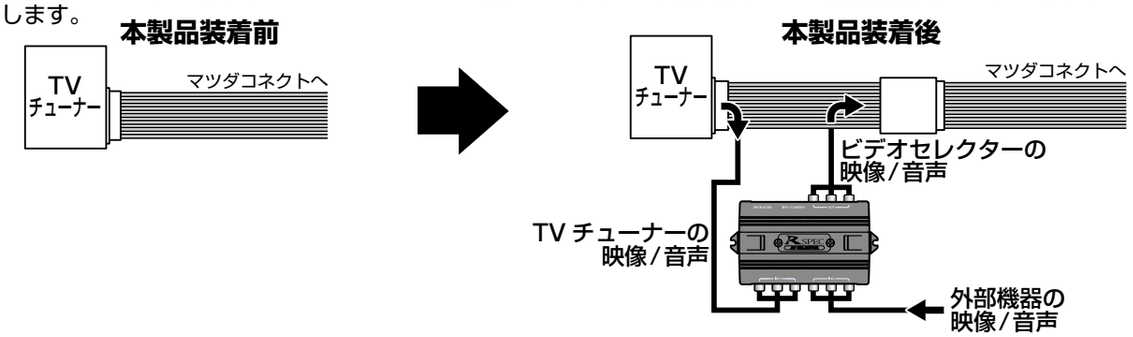
●ビデオセレクターに接続した外部機器(1台目・2台目) は走行中でも映像が映りますが、TV映像は走行中に映りません。走行中にTV映像も楽しみたい場合は、別売のTV-KITを併用してください。
●外部機器は機器側で操作してください。コマンダーコントロールやステアリングスイッチでは操作できません。
●外部機器を表示中、コマンダーコントロールやステアリングスイッチを操作すると、TVチューナーが反応します。
●外部機器を表示中、オーディオ画面表示ボタン(♫) を反応しないことがあります。その場合は、一度ホーム画面ボタン(⌂)を押してから、もう一度操作してください。
●マツダコネクトの設定を変更する場合は、TV画面に切り替えてからおこなってください。 外部機器を表示していると設定を変更できません。
●外部機器を視聴中、画面上部に映像ソース名(「TV1」など)が表示される場合があります。これは、車載地デジチューナーの受信感度が悪い(受信エリア変更時など) と不定期に表示されるもので、故障ではありません。

### ●コマンダースイッチの例(車種により形状が異なります)

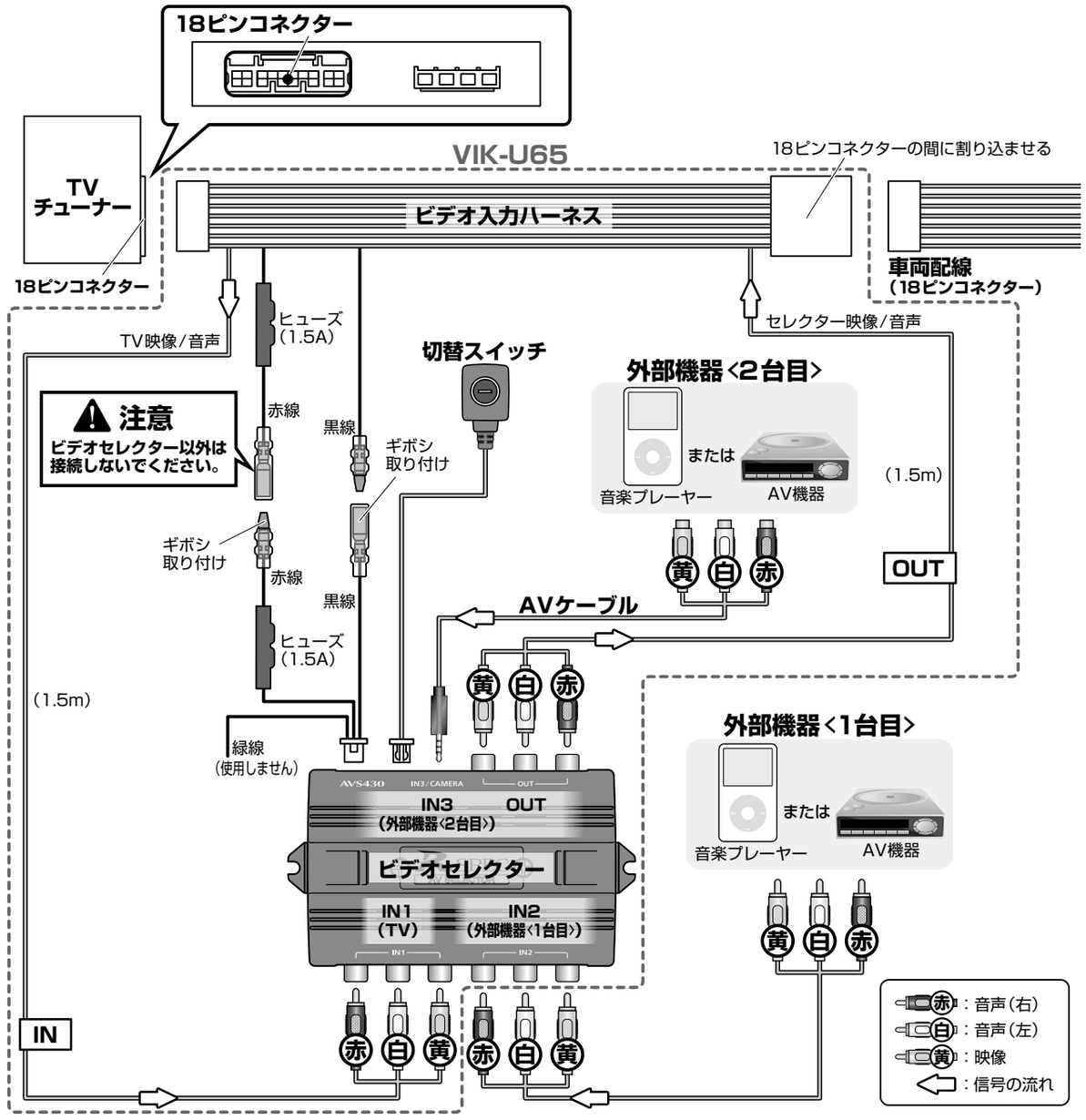


## 本製品の接続概要

本製品は、マツダコネクトとTVチューナーとの間にセレクターを取り付け、TVと外部機器をマツダコネクトに映します。




## 接続図




## TVチューナー位置

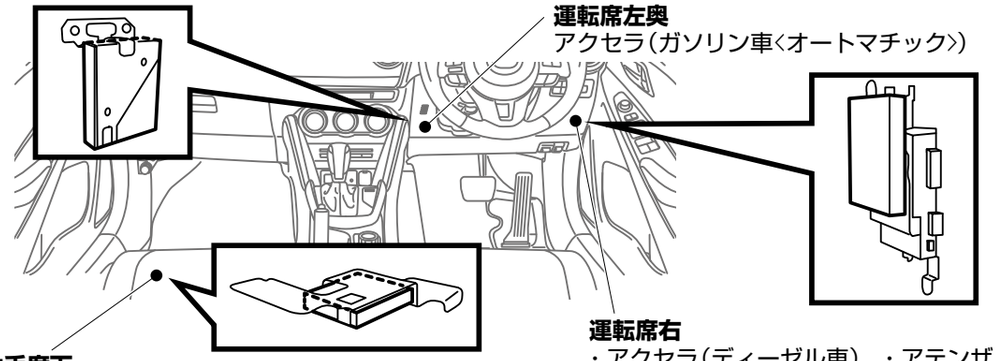
| アクセラ | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(CD/DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | BM2 / BM5 / BME / BYE | H25.12～ |

| アテンザ | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | GJ2AP / GJ2FP / GJ2AW / GJ2FW / GJ5FP / GJ5FW / GJEFP / GJEFW | H27.1～ |

| CX-3 | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(CD/DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | DK5AW / DK5FW | H27.2～ |

| CX-5 | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | KE2AW / KE2FW / KE5AW / KE5FW / KEEFW | H27.1～ |

| デミオ | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(CD/DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | DJ3AS・3FS・5AS・5FS | H26.9～ |





ご相談窓口

お電話
Ø86-445-1617
#+2 サービス(技術的なお問い合わせ・修理受付)
【受付時間】
月曜日～金曜日 10:00～12:00 / 13:00～17:30
(年末年始/祝日など、弊社休業日を除く)
※コレクトコールによるお問い合わせは受付致しかねます。

メールでのお問い合わせ(PC)
http://www.datasystem.co.jp/support/mail/

メールでのお問い合わせ(スマートフォン)
http://www.datasystem.co.jp/sp/support/

Data System 株式会社 データシステム
http://www.datasystem.co.jp/

■[ 本 社 ] 東京都新宿区新宿1-18-2 ■[倉敷支社] 岡山県倉敷市神田1-1-11



本書は著作権法で保護されています。取扱(取付)説明書に記載の一部、または全部(デザイン含む)を(株)データシステムの許諾・許可なしに無断で転用・複製・改変・掲示・頒布・販売・出版などおこなうことを固く禁じます。



VIK-U65-15Ø4-YUM

## TVチューナー位置

| ロードスター | | |
|---|---|---|
| マツダコネクト+メーカーオプション(CD/DVDプレーヤー+地デジチューナー)装着車 | ND5RC | H27.5～ |

### 1. バッテリー マイナス端子取り外し

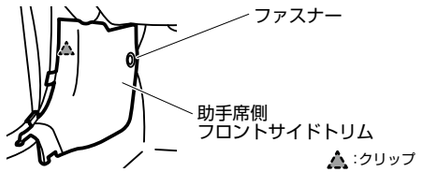
⚠ **注意** イグニッションスイッチをOFFにした後、**5分以上経過してから**バッテリーのマイナス端子を外してください。

### 2. 助手席側スカッフプレート取り外し

クリップ・ツメを浮かせ、助手席側スカッフプレートを取り外します。

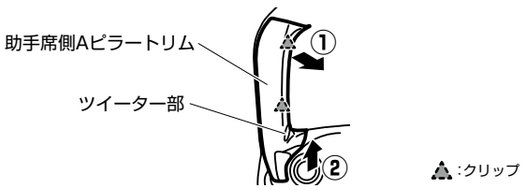
### 3. 助手席側フロントサイドトリム取り外し

ファスナーを取り外したあと、助手席側フロントサイド トリムを取り外します。




### 4. 助手席側Aピラートリム取り外し

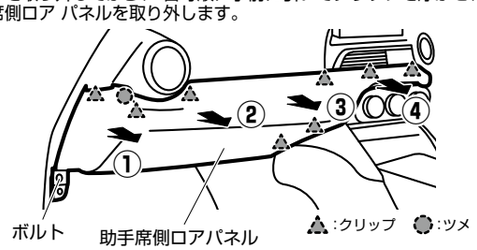
クリップを浮かせたあと、上に引き上げて、助手席側Aピラートリムを取り外します。




**重要** ●ツイーターのコネクターは外しにくい構造です。ツイーターをトリムから外さないで作業する場合は、トリムや周辺のパネルに傷がつかないように保護してください。

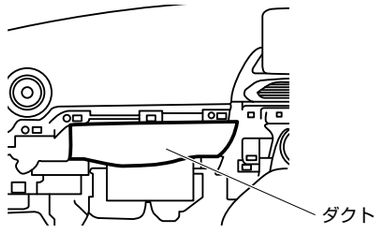
### 5. 助手席側ロアパネル取り外し

ボルトを取り外してから、 番号順に手前に引いてクリップを浮かせ、助手席側ロア パネルを取り外します。

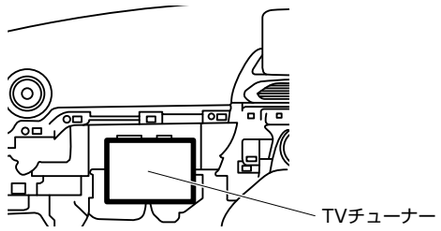



### 6. ダクト取り外し

助手席前方にあるダクトを取り外します。



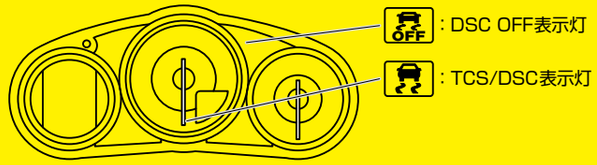

ダクトの裏にTVチューナーがあります。




⚠ **注意** バッテリーのマイナス端子を取り外した場合は、以下の点にご注意ください。

**●エンジン始動後、「DSC OFF表示灯」が点滅し、「TCS/DSC表示灯」が点灯したままになった。**

⇒DSCが作動していません。DSCの初期設定をおこなってください。




**【DSCの初期設定方法】**

1. 電源ポジションを「ON」にします。
2. ハンドルを**右**いっぱいに回します。
3. ハンドルを**左**いっぱいに回します。
4. 「DSC OFF表示灯」が消灯したことを確認します。
5. 電源ポジションを「OFF」にします。
6. 電源ポジションを再度「ON」にします。
7. 「TCS/DSC表示灯」が消灯していることを確認します。

## 接続のあとに

車両の装備によって、バッテリーのマイナス端子を外すと、設定が消去されて動作しなくなるものがあります。
その場合は次の方法で初期設定をおこなってください。

| | |
|---|---|
| **パワーウインドウ** | 各ドアのドアガラスをドアスイッチで全開状態から全閉状態にし、さらに2秒以上ドアスイッチを閉方向に操作し続ける |